

数学C ベクトル No 2

1 次の各問に答えよ. 答を  に記入すること.

- (1) 2つのベクトル  $\vec{a}, \vec{b}$  が1次独立であるとはどういうことか.

- (2) 次の各命題の真偽を述べよ. 偽のときは反例を上げよ.

①  $\vec{a} \cdot \vec{b} = 0 \Rightarrow \vec{a} \perp \vec{b}$

②  $s\vec{a} + t\vec{b} = \vec{0} \ (s, t \in \mathbb{R}) \Rightarrow s=0 \text{ かつ } t=0$

- (3) 3点  $A(\vec{a}), B(\vec{b}), C(\vec{c})$  に対し,  
ベクトル  $\vec{AB} + 2\vec{CA}$  を  $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$  で表せ.

- (4) ベクトル  $\vec{a} = (2, -1)$  に対し,

- ①  $\vec{a}$  と同じ向きの単位ベクトルを求めよ.

- ②  $\vec{a}$  に垂直で大きさが5のベクトルを求めよ.

- (5) 三角形  $ABC$  があり  $A(\vec{a}), B(\vec{b}), C(\vec{c})$  とする.  
辺  $AB$  の中点を通り、辺  $AC$  に平行な直線  $l$  のベクトル方程式を、直線  $l$  上の点を  $P(\vec{p})$  としてかけ.

- 2  $\vec{a} = (1, \sqrt{3}), \vec{b} = (1 - c^2, 2c)$  のなす角が  $60^\circ$  となるような  $c$  をすべて求めよ.

( ) 組 ( ) 番氏名 ( )

- 3  $\triangle ABC$  の辺  $AB$  を1:2に内分する点を  $D$ , 辺  $BC$  を3:1に外分する点を  $E$ , 辺  $CA$  を2:3に内分する点を  $F$  とする. 3点  $D, E, F$  が同一直線上にあることを示せ.

- 4  $|\vec{a}| = 1, |\vec{b}| = 3, |\vec{a} - \vec{b}| = 2\sqrt{2}$  であり,  $\vec{a}$  と  $\vec{b}$  のなす角を  $\theta$  とする.

(1) 内積  $\vec{a} \cdot \vec{b}, \cos \theta, |\vec{a} + 3\vec{b}|$  の値をそれぞれ求めよ.

(2)  $|\vec{a} + t\vec{b}|$  を最小にする実数  $t$  の値を求めよ.

- 5 三角形  $OAB$  があり,  $OA = 3, OB = 4, \angle AOB = 60^\circ$  とする. また, 辺  $OB$  の中点を  $M$  とし, 辺  $AB$  上に点  $C$  を  $CM \perp OB$  となるようにとる. なお,  $\vec{OA} = \vec{a}, \vec{OB} = \vec{b}$  とする.

(1) 内積  $\vec{a} \cdot \vec{b}$  の値を求めよ.

(2) ベクトル  $\vec{OC}$  を  $\vec{a}, \vec{b}$  を用いて表せ. さらに線分の長さの比  $AC:CB$  を最も簡単な整数比で表せ.

(3)  $\angle AOB$  の二等分線と辺  $AB$ , 線分  $CM$  との交点をそれぞれ  $D, E$  とする. ベクトル  $\vec{OE}$  を  $\vec{a}, \vec{b}$  を用いて表せ. このとき, 三角形  $CDE$  と三角形  $OEM$  の面積の比を最も簡単な整数比で表せ.

